

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当

報告日：令和2年8月21日

名称	令和2年度第1回鹿沼市環境審議会		
日時	令和2年8月18日(火) 午前10時00分～11時00分		
場所	北押原コミュニティセンター		
出席者	別紙のとおり		
内容及び 結果等	1 開会(司会：小太刀係長)		
	2 会長あいさつ(鈴木会長)		
	3 議題(進行：鈴木会長)		
	(1) 協議事項		
	ア 『(仮称)かぬま生きもの図鑑』の名称について		
	(2) 報告事項		
	ア 第4次鹿沼市環境基本計画の令和元年度実績について		
	イ 第5次鹿沼市環境基本計画等の策定について		
	ウ 家庭の持込ごみの取扱いについて		
	(3) その他		
	配布資料	別紙のとおり	
次回予定	10/29 第2回環境審議会		
記録者	羽石		
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況 (該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)			
公開・非公開の別	公開	・ 非公開	(公開の場合) 傍聴人数 1人

令和2年度第1回鹿沼市環境審議会会議記録

委員氏名	鈴木	廣田	大出	松島	森	小島	福田(義)	佐藤	早乙女	小野	安田	橋本	福田(和)	福田(七)	渡邊
出欠	○	○	○	○	○	○	○	○	代	○	○	○	○	○	○

【事務局】

- 事務局……黒川部長、高村課長、小太刀係長、山本主査、羽石主任主事、水野主事
- 環境課……鳩山係長
- 廃棄物対策課……麦倉課長
- 下水道課……松本課長
- 下水道施設課……湯沢課長

1 開 会

2 会長挨拶

先日まで熊本を中心とした九州や中部地方などで発生した「令和2年7月豪雨」では、様々な場所で統計開始以降最大の雨量が記録され、多くの尊い命が失われるなど甚大な被害をもたらした。これまで経験したことのないような自然の猛威の怖さをまざまざと思い知らされた。

これらの異常な気候変動は、地球温暖化に起因すると言われており、災害が起これば人命はもちろん、私たちの生活環境も壊されてしまう。掛け替えのない自然環境を財産としてとらえ、未来の世代に継承していくためには、これまで以上に環境保全の意識を強く持つ必要がある。

そうした意味で、本審議会の役割は非常に重要であり、鹿沼の環境をさらに良くしていけるよう円滑な議事の進行と慎重なご審議へのご協力をお願いしたい。

3 議 事

(1) 協議事項

ア 『(仮称)かぬま生きもの図鑑』の名称について

事務局 : 《羽石主任主事が資料1により説明。》

委員の皆様から開会前にお預かりした投票結果について発表する。

作品No.1 「かぬまライフ²」 0票

作品No.2 「花と緑と清流のまち かぬま生きもの図鑑」 5票

作品No.3 「かぬま生きもの百科事典」 2票

作品No.4 「いちごの森の仲間たち」 2票

作品No.5 「ふるさとかぬまの生きもの図鑑」 6票

鈴木会長：投票の結果、作品No.5の「ふるさとかぬまの生きもの図鑑」こちらの作品が一番票数を集めた。何かご意見等あるか？投票の結果をふまえ、図鑑の名称は、作品No.5の「ふるさとかぬまの生きもの図鑑」で決定ということで良いか？

一 同：《異議なし。》

鈴木会長：本日、図鑑のサンプルページが配布されている。これまで審議会で話あってきた内容が盛り込まれ、図鑑として素晴らしいものになっていると感じる。発行されるのが楽しみである。

(2) 報告事項

ア 第4次鹿沼市環境基本計画の令和元年度実績について

事務局：《羽石主任主事が資料2により説明及び事前質問への回答》

佐藤委員：事前質問の通番7のところで、H30年度の温室効果ガス総排出量が増加した理由が、一般廃棄物に占めるプラごみの焼却量が増えたためとのことだが、ごみの排出量が増えたということか？また、中国のプラごみ輸入規制との関連性はあるか？

事務局：ごみの総排出量は近年増加している。プラごみの排出量は、一般廃棄物に含まれる割合を年4回調査し概算しているため、実値の推移は明確ではないが、ごみの総量が増加していることなどをふまえれば、比例してプラごみの排出量も増えていると考えられる。また、プラごみ排出量の増加に関して、中国の輸入規制との関連性はないと考えられる。輸入規制の影響は、産業廃棄物の処理について該当すると思われ、今回の一般廃棄物の増減には関連はないと考えている。

森委員：プラごみの排出量というのは、リサイクルを目的として分別をして出されるものも含まれるのか？

事務局：ここで言うプラごみの排出量というのは、可燃ごみに含まれるプラごみを指している。分別して出されたプラごみは含まれていない。

森委員：プラごみの分別を徹底していけば、トータルの排出量は減るということか？

事務局：ご認識のとおり。

鈴木会長：その他質問等あるか？報告のとおり了解するというで良いか？

一 同：《異議なし。》

イ 第5次鹿沼市環境基本計画等の策定について

事務局：《羽石主任主事が資料3により説明》

鈴木会長：何か質問等あるか？報告のとおり了解するというで良いか？

一 同：《異議なし》

ウ 家庭の持込みごみの取扱について

事務局 : 《麦倉課長が資料4により説明》

廣田委員 : ごみの持込みの際に、居住地の確認はするのか？もし、非該当地区の方が知らずに持ち込んだ場合はどうなるのか？

事務局 : 現在も持込みの際は運転免許証等の提示をお願いし、市内在住者かどうかの確認はしている。本取組は9月1日から運用を開始するが、はじめのうちは周知が行き届かないことも想定し、非該当地区の方が持込みをされた場合でもお預かりする。徐々に徹底を促していく。

森委員 : これは試験的に取り組むということか？持ち込める頻度が半分になるということで、まとめていたごみを一日に何度も持ち込む人が増え、結果的には一日当たりの件数にあまり変化がないことも可能性としてはあり得る。様子を見て今後の取組について検討していくという認識で良いか？

事務局 : ご指摘のようなケースも想定されるが、新型コロナウイルス感染症の収束が見られない状況においては、3つの密を抑制し、施設運営の継続のためにも運用を開始していく。もちろん、取組の経過を見ながら今後の運用方法について検討はしていくが、期間を定めた試験的な取組ではない。

大出委員 : 新型コロナウイルス感染症によりこのような対策をとるとのことだが、この状況が収束した場合は、従来通りに戻るのか？

事務局 : 新型コロナウイルス感染症の影響も含め、状況に応じて検討はしていくが、推移を注視しながら、しばらく継続したいと考えている。

鈴木会長 : その他質問等あるか？報告のとおり了解するというので良いか？

一 同 : 《異議なし。》

(3) その他

大出委員 : 私が所属するエコネットかぬまという団体は、消費生活団体として様々な講座を開催している。本日の説明でもあった環境学習講座との連携も進めていきたい。

事務局 : 今年度より「エコマイスター」制度を導入し、環境学習指導者の登録と活用を進めていくので、連携事業の展開も考えていきたい。

佐藤委員 : 図鑑の販売に関して、一冊いくらになるか？

事務局 : 事前予約による発注数によっても単価は変わるが、一冊 3,500 円程度になると想定している。

鈴木会長 : その他何かあるか？

一 同 : なし。

4 閉 会